

クイックスタートガイド

リソースと次のステップ

Impinj Octane Software Development Kit (SDK)、LLRP Toolkit (LTK)、Impinj ItemSense ソフトウェアでビジネスアプリケーションを開発しましょう。詳細については、下記のリソースから Impinj までお問い合わせください。

- 営業：www.impinj.com/contact-us
- サポート：support.impinj.com
- 住所：400 Fairview Avenue North, Suite 1200, Seattle, WA 98109

規制について

EU 適合宣言書 簡略版

Impinj, Inc. は、無線機器 IPJ-R700-241 型が指令 2014/53/EU、EMC 指令 2014/30/EU、RoHS 指令 2011/65/EU に適合していることをここに宣言します。

EU 適合宣言書の全文は、こちらのインターネットアドレスに掲載しています：

<https://support.impinj.com/hc/en-us/articles/360005324979-EU-Declaration-of-Conformity>



下記の欧州連合加盟国は、周波数帯域 916.1~918.9 MHz での RFID の使用を承認していません。

AT BE BG CZ DE EL ES FI HR IS IT LT MT
NL PL RO SE SK TR

通知

Copyright © 2020, Impinj, Inc. All rights reserved.

Impinj は、本文書に掲載された情報の正確性あるいは信頼性について、明示的か黙示的かを問わず、いかなる表明や保証も行いません。Impinj は、予告なく随時製品およびサービスならびに本情報を変更する権利を留保します。

Impinj の販売規約に規定された場合（または Impinj との有効な書面による個別の契約で合意された場合）を除き、Impinj は一切の責任を負いません。

Impinj は、Impinj 製品の販売または使用に関して、明示的か黙示的かを問わず、あらゆる保証を放棄します。これには、特定の目的への適合性、商品性、法規違反に関する責任または保証が含まれます。

明示的か黙示的かを問わず、禁反言の法理によるものかどうかを問わず、本文書は、いかなる特許、著作権、マスクワーク権、その他の知的財産権に対するライセンスも付与するものではありません。

Impinj は、アプリケーションの支援やお客様製品設計について責任を負いません。お客様は、リスクを低減するため、十分な設計および運用上の保護措置を講じてください。

Impinj 製品は、不具合が傷害または死亡、財産や環境への損害につながるものが合理的に予期される製品または用途での使用（「危険を伴う用途」）、自動車に関連する環境での使用を想定して設計されたものではなく、これらについて保証または使用承認を行いません。お客様は、危険を伴う用途や自動車に関連する用途で Impinj 製品を使用したことに起因するあらゆる損害について Impinj に賠償を行うものとします。

Impinj、Monza、Speedway、xArray は、Impinj, Inc. の商標または登録商標です。その他全ての製品またはサービス名は、各会社の商標です。Impinj の商標の全一覧については、www.impinj.com/trademarks を参照してください。

Impinj R700 RAIN RFID リーダー

概要

本ガイドでは、新型 Impinj R700 RAIN RFID リーダーを使い始めるためのシンプルな手順を説明します。設置方法の種類、アンテナの型、電源、ネットワーク接続方法、リーダーの構成オプションの完全な説明については、『Impinj R700 Installation and Operations』マニュアルを参照してください。本ガイドを別の言語で表示するには、www.impinj.com/R700-QSG にアクセスしてください。



梱包内容

- Impinj R700 RAIN RFID リーダー本体 1台
- クイックスタートガイド 1部

アクセサリ別売

- PoE インジェクタ
- PoE インジェクタ用 AC 電源コード
- リーダーアンテナ
- アンテナ用ケーブル

接続とポート

- RP-TNC アンテナポート 4口
- RJ-45 10/100/1000BASE-T イーサネットポート
- USB Type-A ホストポート 3口
- GPIO 端子台
- 初期化ボタン
- micro USB デバイスポート

Impinj ItemTest ソフトウェアをダウンロードします

1. Microsoft Windows PC でブラウザを開きます
2. <https://support.impinj.com> にアクセスします
3. [Search Support] フィールドに「Impinj ItemTest software」と入力します
4. 「Impinj ItemTest Software」リンクをクリックし、最新バージョンをダウンロードします
注：Impinj R700 は、Impinj ItemTest バージョン 2.0 以上でのみサポートされています。
5. ファイルを抽出し、実行可能ファイルを実行して Impinj ItemTest をインストールします。

アンテナを接続します

1. アンテナメーカーの指示に従い、Impinj 認定アンテナを 1 本以上しっかりと取り付けます
2. アンテナをリーダーのアンテナポートに接続します



警告：リーダーには必ず Impinj 認定アンテナを使用してください。認定アンテナの全一覧については、『Impinj R700 Installation and Operations Guide』を参照してください。認定されていないアンテナを使用すると、性能低下や故障の原因となります。選択された RF ケーブルおよびアンテナに対して TX 電源を正しくセットするには、専門家による取り付けが必要となります。

PoE でリーダーに給電し、ネットワークに接続します

1. イーサネットケーブルでリーダーの RJ45 イーサネットポートと PoE 電源を接続します
 - a. IEEE 802.3at PoE+ 電源を推奨します。PoE+ 電源により、リーダーの送信出力が最大になるなど、リーダーの機能を最大限に引き出すことができます
 - b. IEEE 803.af PoE 電源も使用できますが、リーダーの送信出力と一部機能が制約を受けます。その他の詳細については、『Impinj R700 Installation and Operations Guide』を参照してください
 - c. 通常の PoE 電源機器（PSE）には、Impinj ミッドスパンインジェクタ（別売）またはエンドスパンネットワークスイッチが含まれます。ミッドスパンインジェクタには、追加のイーサネットケーブルと AC コードが必要です。



リーダーにサインインして、必要に応じてファームウェアを更新します

1. ブラウザを開き、<https://support.impinj.com> にアクセスします
2. [Search Support] フィールドに「latest firmware」と入力します。
3. 「Latest firmware, utilities, and development libraries for Impinj readers and gateways」リンクをクリックします
4. ページに記載されたファームウェアのバージョンを確認します
5. 新しいブラウザのタブを開きます
6. リーダーのホスト名「<http://impinj-XX-XX-XX>」を入力します
 - a. XX-XX-XX は、リーダーの MAC アドレスの末尾 3 オクテットです
 - b. MAC アドレスは、リーダーと外装箱に貼付されたラベルに印刷されています
7. 既定のユーザー名「root」と既定のパスワード「impinj」でリーダーにサインインします
8. リーダーの Web UI が開きます
9. [DETAILS] の下にあるソフトウェアのバージョンを確認します
10. ソフトウェアのバージョン番号と上記手順 4 のファームウェアのバージョンを比較します
 - a. より新しいリーダーのファームウェアが利用可能な場合
 - b. サポートポータルからファームウェアのアップグレードファイルをダウンロードするか、Impinj 認定パートナーに連絡します
 - c. Web UI の [Select Upgrade File] の横にある [Browse] ボタンをクリックします
 - d. ファームウェアのアップグレードファイルにアクセスします
 - e. [Upgrade] をクリックします（これには数分かかることがあります）
 - f. [Reboot] をクリックします

Impinj ItemTest ソフトウェアでタグを読み取ります

1. Impinj ItemTest ソフトウェアアプリケーションを開きます
2. 新しいデータソースを追加します 
 - a. リーダーのホスト名「impinj-XX-XX-XX」を入力します。XX-XX-XX はリーダーの MAC アドレスの末尾 3 オクテットです（例：impinj-89-AB-CD）
 - b. [Add Data Source] をクリックします
3. [Inventory] ショーケース（デフォルト）を選択します
4. アンテナの視野にタグを置きます
5. [Start/Stop] ボタンをクリックしてタグインベントリを開始します 
 - a. 列のヘッダーをクリックして特定の属性で並べ替えます
 - b. 右クリックで表示されている属性を変更します
6. もう一度 [Start/Stop] ボタンをクリックするとタグインベントリを停止します
 - a. [Settings]  ボタンをクリックしてインベントリ実行の構成を変更します
 - b. [Save] をクリックして構成を変更します
7. リーダー名（ [DATA SOURCES]  ）の下）をクリックしてリーダー設定を変更します
 - a. 設定を変更します
 - b. [SAVE] をクリックします（既定が変更されます）